

ハンド
Hand

イン
in

ハンド
Hand 21



21世紀は、ジェンダーによる固定的な役割分担意識やそれを反映した社会慣行は改めなければなりません。

男女が手をたずさえ協力し合ってはじめて、男性も女性も一人ひとりが個人として尊重され、自分らしく生きることができる社会が実現すると考え、

「ハンドインハンド21」と名付けました。

～市民からの公募による～

名取市
男女共同参画計画
ダイジェスト版

名取市男女共同参画計画

「Hand in Hand 21」の策定にあたって

21世紀の扉が開かれた今、私たちを取り巻く社会情勢は、少子・高齢化や情報化、国際化の急速な進展などにより、大きな変革期を迎えています。

このような変化に対応し、豊かで活力ある社会を築いていくためには、女性と男性が社会の対等な構成員として、あらゆる分野に参画し、喜びも責任も分かち合う男女共同参画社会の実現が重要な課題となっております。

本市では平成13年3月、「名取市生き生きプラン策定懇談会」より男女共同参画社会に向けた提言書を受けました。この提言書を踏まえ、これからの社会の変化に対応できるよう「名取市男女共同参画計画・Hand in Hand 21」を策定いたしました。

この計画は、本市の男女共同参画社会の実現に向けて、取り組むべき施策を総合的に推進していくための行動計画です。

今後は、この計画の着実な推進を図ってまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

最後にこの計画の策定にあたり、提言をいただきました名取市女性生き生きプラン策定懇談会の委員の皆様及び貴重なご意見をお寄せくださいました多くの市民の方々に、心から御礼申し上げます。

平成14年3月

名取市長

Hand in Hand 2 1 はじめます

[計画策定の趣旨]

この半世紀余りの間に、わが国では、男女平等の実現に向けて様々な法制度が整備されてきました。その結果、法律や制度上での男女平等は大きく前進しました。

しかし現実には、長い歴史の中で培われてきた固定的な性別役割分担意識とそれにもとづく社会的な慣習、行動様式などが私たちの生活の中に深く浸透しています。このことは、女性の人間としての尊厳や基本的人権を侵害し、自立や自己実現を妨げる要因となっているだけでなく、男性にとっても多様な生き方の選択を狭め、個性を発揮する上での障害になっています。これは、社会に生きるすべての人々の問題なのです。

これからは、女性も男性も、お互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いながら、性別にとらわれることなくあらゆる分野でその個性と能力を十分に発揮できる社会、「男女共同参画社会」を創ることがますます求められます。

この計画は、男女共同参画社会の実現をめざし、それに向けての取り組みを計画的に推進するために策定したものです。

[計画の役割]

男女共同参画に関する行政を、長期的、総合的かつ計画的に推進する際の指針となるものです。

市民、職場、地域社会などが一体となって、男女共同参画社会の実現に向けて取り組むための指針となるものです。

国や県などの関係機関に対して、市として求めていく要請や調整、連携・協力の手がかりとなるものです。

[計画の期間]

平成14年度を初年度とし、平成22年度を目標年度とする9か年計画とします。社会環境の変化などに的確に対応するため、中間年度に計画前半の進捗状況を検証し、必要に応じて計画の見直しを行います。

Keyword

男女共同参画社会：女性も男性も、お互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いながら、性別にとらわれることなくあらゆる分野でその個性と能力を十分に発揮できる社会。

参画：「参加」は仲間に加わることや会合に出席することであるが、「参画」は単に参加するだけでなく、計画などの企画・立案から携わり、運営などに積極的・主体的に関わり、自らの意思を表明することをいう。

性別役割分担意識：「男は仕事、女は家庭」などのように、性によりあらかじめ役割や責任を固定化してしまう考え方や意識。個人の生き方や働き方を制約し、多様な可能性を封じ込めてしまうことが問題となっている。

男女共同参画社会基本法：男女共同参画社会の形成に関する取り組みを総合的かつ計画的に推進するために制定された法律。1999（平成11）年6月公布・施行。男女共同参画社会の実現を21世紀の日本の社会を決定する最重要課題と位置づけ、その基本理念を示すとともに、国や地方公共団体、国民のそれぞれの責務を明らかにしている。

基本理念

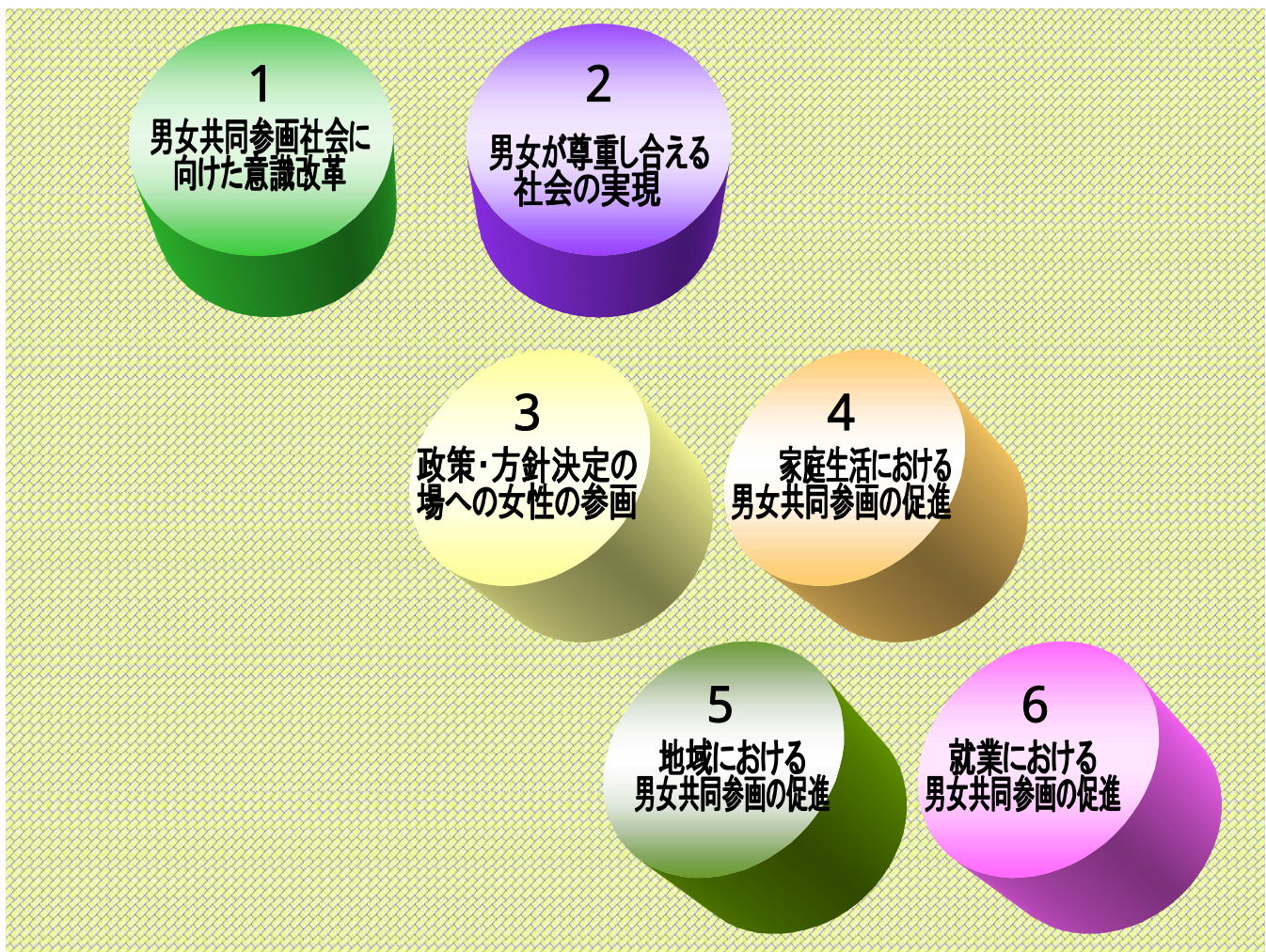
基本理念とは、男女共同参画社会を創っていく上での基本となる考え方を表すものです。

名取市は今、男女共同参画社会への本格的な取り組みのスタートをきったところであり、市に関係するすべての人々が男女共同参画社会の実現に向けてともに取り組んでいかなければならないということから、名取市における男女共同参画社会の基本理念を、次のように掲げます。

ひと ひと 女と男、互いに認め、 ともに輝きともに創る

[基本目標]

基本理念にもとづきそれぞれの取り組みを進めていくために、6つの基本目標を設定しました。



男女共同参画社会に向けた意識改革

固定的な性別役割分担意識やジェンダーにもとづく偏見は、家庭や職場、地域などあらゆるところに根強く残っています。「女だから」「男だから」という理由だけでさまざまな選択を狭められることがないようにしていくためには、まずは一人ひとりが日常生活を見直し、固定観念に気づくことが必要です。男女共同参画の意識づくりのための取り組みを進めていきます。

[課題1]男女共同参画を確立するための意識づくり

やっていくこと

男女共同参画意識の醸成

「広報なとり」「公民館だより」等、市の広報メディアを通じた啓発

男女共同参画広報紙の発刊

各種講座、講演会、研修会などの学習機会の拡充

庁内職員研修の実施

男女共同参画に関する調査研究と情報の収集及び提供

男女共同参画に関する意識調査や統計調査等の定期的な実施

男女共同参画に関する資料の収集と提供

[課題2]男女共同参画の視点に立った教育の推進

やっていくこと

男女共同参画の視点に立った家庭教育の推進

学習機会の充実

男女共同参画の視点に立った幼児教育・学校教育の推進

人権尊重のための教育、男女平等教育の充実

すべての活動における男女共同参画の推進

男女混合名簿の導入

幅広い視点に立った進路指導

教職員研修の実施

男女共同参画の視点に立った社会教育の推進

男女共同参画に関する社会教育の充実

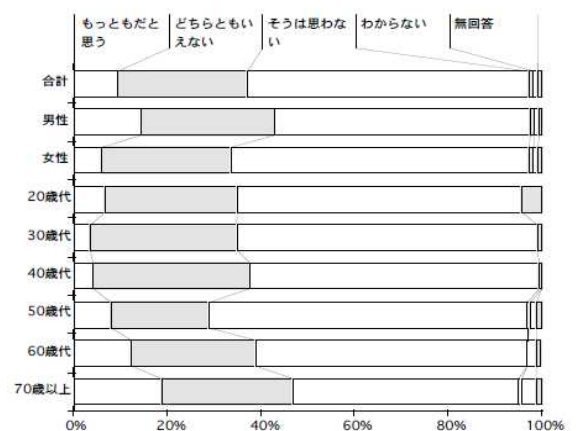
男女共同参画の視点に立ち、各種講座等の名称・

方法・内容・開催条件等の改善

生涯学習に関する情報提供の充実

各種団体への支援

Q.「男は仕事、女は家庭」という考え方について



(資料：男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書)

男女が尊重しあえる 社会の実現

女性に対して肉体的、性的、心理的に痛みを与える暴力は、女性の基本的な人権を侵害するものであり、男女共同参画社会をつくっていく上で大きな障壁となっています。女性へのあらゆる暴力を許さない環境づくりを進めていきます。

また、女性は、妊娠や出産という男性とは異なる健康上の問題に直面する可能性があります。女性も男性も性や健康に関する正確な知識を持った上で、自分のからだについて自己決定を行い、健康な生活を送るための環境づくりを進めていきます。

[課題1]女性に対する暴力の根絶

やっていくこと

女性に対する暴力を根絶するための環境づくり

広報、啓発活動の強化

学習機会の提供

被害者への支援体制の整備

相談体制の整備

保護・自立支援体制の整備

メディアにおける人権侵害の防止

男女共同参画の視点に立った広報等公的メディアにおける表現の見直し

[課題2]女性の生涯にわたる健康保持のための環境づくり

やっていくこと

リプロダクティブ・ヘルス/ライツの浸透

広報、啓発活動の強化

学習機会の提供

学校教育における性教育（エイズ教育）の充実

心身の健康保持のための環境整備

母子保健サービスの充実

生涯を通じた健康づくり推進事業の充実

健康をおびやかす諸問題についての啓発

Keyword

ジェンダー：男らしさ、女らしさのように社会的につくられた性別のこと。生物学的な性別（Sex）と区別して用いられる。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ（性と生殖に関する健康/権利）：妊娠、出産、避妊などについてよりよい状態を保障し、子どもを産むか産まないか、いつ何人産むかなどについて女性の自己決定権を尊重する考え方。女性の重要な人権の一つ。

政策・方針決定の場への女性の参画

男女共同参画社会では、あらゆる分野の活動の政策・方針の決定をする際に、男性、女性双方の意思を反映させることが基本です。さまざまな分野で女性の活躍がみられるようになってきましたが、政策・方針決定の場への女性の参画を進めます。また、女性が自らの能力を向上させ、社会においてゆるぎない地位を確立できるよう支援していきます。

[課題1]政策・方針決定の場への女性の参画

やっていくこと

審議会等への女性の登用促進

審議会等への女性の積極的登用

女性委員の発掘と育成

企業や団体等における女性の登用促進

企業や団体等に対する啓発

市における女性職員の登用促進

研修機会の充実と職域の拡大

女性職員の管理職への登用促進

[課題2]女性のエンパワーメントの促進

やっていくこと

人材育成と情報の提供

女性の人材を育成する機会の充実

女性の人材情報の収集及び提供

女性のエンパワーメントにつながる学習機会と情報提供の充実

団体等の活動支援

各種団体のネットワークづくり

団体等の活動支援

男女共同参画推進の拠点となる機関の設置

男女共同参画推進の拠点となる機関の設置

Keyword

女性のエンパワーメント：力（パワー）をつけること。女性が自分自身の生活と人生を決定する権利と能力、多様な選択肢を持ち、社会や経済、政治などあらゆる場面での意思決定過程に参画することを意味する。

家庭生活における男女共同参画の促進

家庭生活における役割のほとんどは女性が担っているのが現状であり、仕事など他の活動との両立を困難にしています。特に男性の家庭生活への参画を促し、男女がともに家庭責任と役割を担い、他の活動とのバランスのとれた生活を送ることができる生活環境づくりを進めます。また、子育てや介護の負担を軽減し、社会的に支えるための条件整備を進めます。

[課題1] 男女がともに家庭責任を担える環境づくり

やっていくこと

家庭生活への共同参画の促進

啓発活動の充実

各種講座の拡充

[課題2] 子どもを安心して生み育てられる環境づくり

やっていくこと

子育て環境の整備

保育サービスの充実

子育て支援事業の推進

子育て支援体制の整備

関係機関の連携強化

子育て支援センターの機能強

[課題3] 介護を社会的に支える環境づくり

やっていくこと

介護サービスの充実

介護サービスの充実

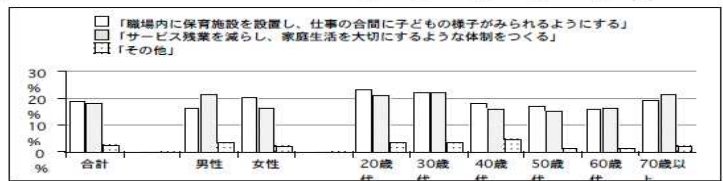
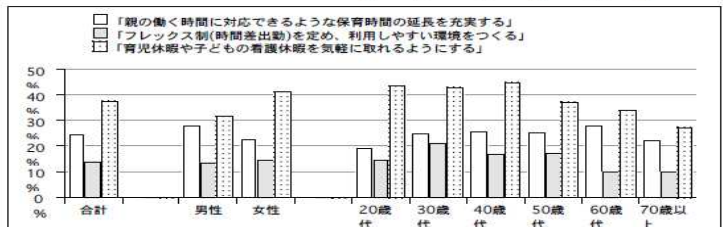
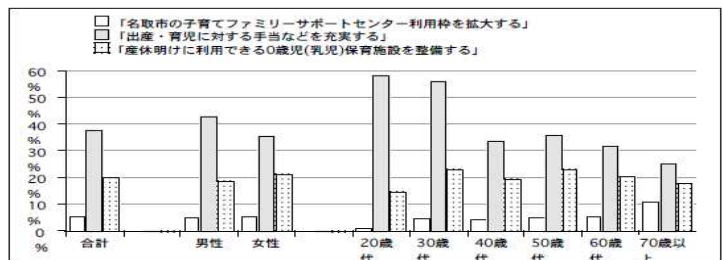
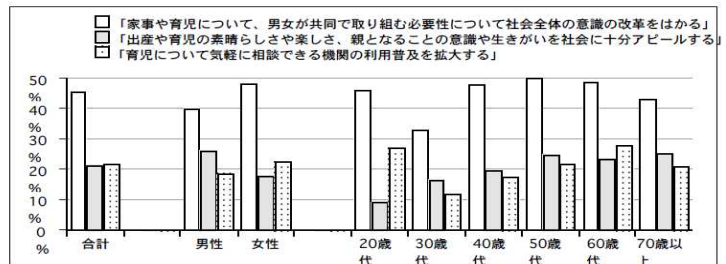
介護保険制度の円滑な運営

介護サービス提供体制の整備

関係機関の連携強化

介護を担う人材の育成

Q. 子どもを生み育てやすい環境づくりのために必要なことは、どのようなことだと思いますか



資料：男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書

地域における男女共同参画の促進

地域社会は、男性にとっても女性にとっても、大切な生活の場です。地域社会づくりにおいても、男性と女性との共同参画を進めていかなければなりません。地域社会活動のこれまでのあり方を見直し、男女がともに地域社会活動に積極的に参画できる環境づくりを進めていきます。

また、男女共同参画社会をつくる上では、性別や年齢、障害の有無などにかかわらず、すべての人が生き生きと自分らしい生活を送れる生活環境が必要です。地域にいるすべての人々が支え合いながら安心・安全な生活を送ることができ、意欲や能力に応じて社会に参画できる環境づくりを進めていきます。

[課題1] 男女がともに地域社会活動に参画する環境づくり

やっていくこと

男女共同参画の視点に立った地域社会活動の推進

男女がともに参画できる方策の検討と機会の拡大

広報、啓発活動の強化

地域社会活動に関する情報提供

情報提供の充実

ニーズの把握

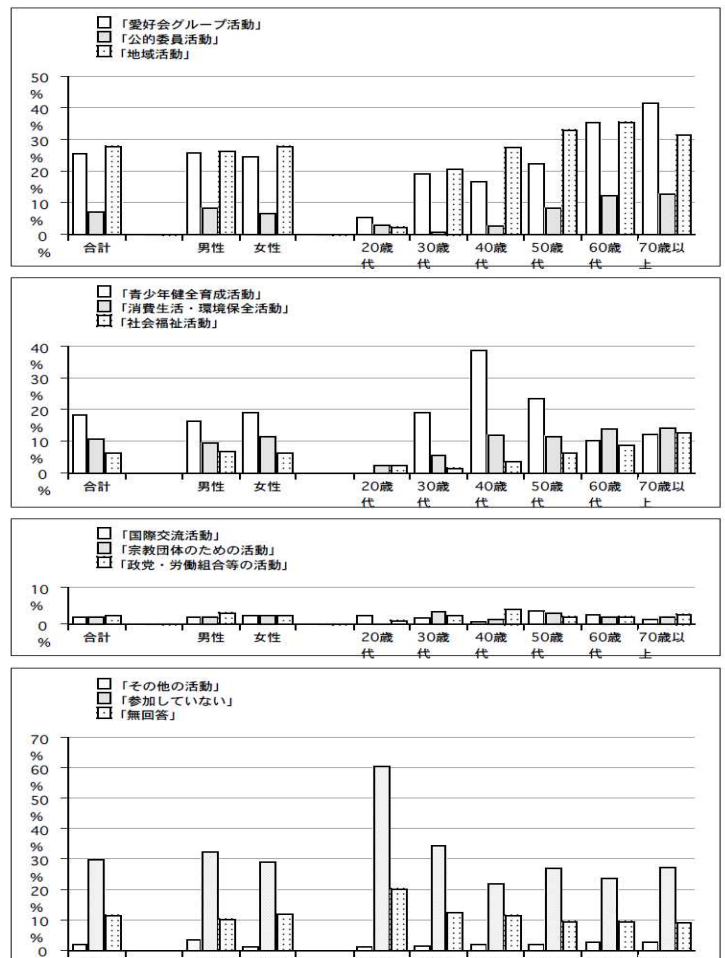
人材育成と地域社会活動への支援

地域社会活動を担う人材の育成

各種団体のネットワークづくり

地域社会活動への支援

Q.社会活動への参加状況



(資料：男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書)

[課題2] あらゆる人の社会参画の促進

やっていくこと

高齢者等に対する福祉の充実

各種福祉や支援の充実

高齢者等の社会参画の促進

活動機会の拡充及び活動支援

シルバー人材センターの充実

情報提供の充実

[課題3] 国際交流の推進

やっていくこと

国際交流活動の推進

交流機会及び学習機会の拡充

国際的な女性問題の理解促進

学習機会や情報の提供

就業における 男女共同参画の促進

国では労働関係の法律を改正し、雇用・労働に関する性別による不当な差別を禁止しましたが、待遇等には依然として男性との格差がみられ、実質的に性別による差別があることは否定できません。このため、女性の労働力を正当に評価し、能力を発揮するための条件を整備していくとともに、女性の職業能力の開発や多様な働き方への支援を進めます。

一方で、特に男性については、従来の職場中心の意識・ライフスタイルから職場・家庭・地域のバランスのとれたライフスタイルへの転換が求められており、男女がともに仕事と家庭や地域における活動とをバランスよく担えるような働きやすい環境づくりを進めていきます。

[課題1]男女がともに働きやすい環境づくり

やっていくこと

女性の就労条件整備

男女雇用機会均等法の周知徹底

企業等に対する広報、啓発活動の強化

農林水産業・自営業などに従事する女性支援

情報提供の充実

仕事と家庭生活等の両立支援

育児・介護休業制度の定着及び利用促進

企業等に対する広報、啓発活動の強化

[課題2]多様な労働形態の条件整備

やっていくこと

多様な労働形態の条件整備

パートタイム労働者などの労働条件向上

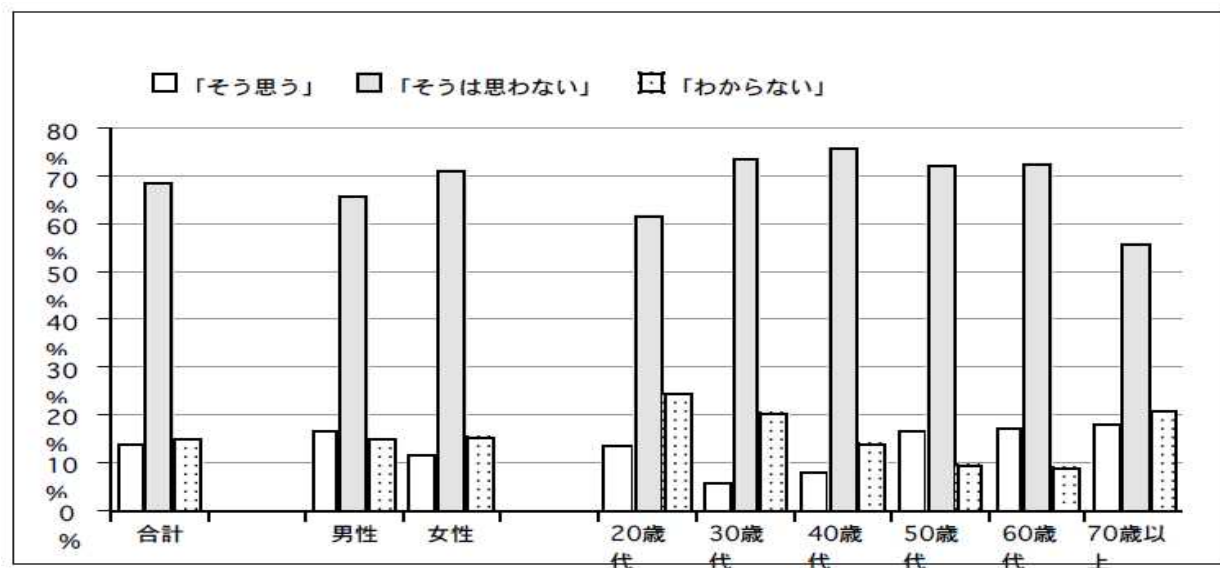
就業や再就職、起業に対する支援

能力開発、職業訓練機会の拡充

情報提供の充実

企業等に対する広報、啓発活動の強化

Q.現在の女性は働きやすい状況にあると思いますか



(資料：男女共同参画に関する市民意識調査結果報告書)

男女共同参画社会のための それぞれの役割

男女共同参画社会の実現は、行政の力のみではできません。市民、グループ、企業などの市に関係するあらゆる主体がそれぞれの役割を果たすとともに、お互いに連携、協力していくことが、大前提となります。

[市民の役割]

一人ひとりが、男女共同参画社会の基本理念を理解し、身近な生活の中で、男女共同参画意識を高めていくこと。

女性も男性も、家庭的責任を共有し、職業や地域活動においても権利と責任を分かち合い、様々な活動に積極的に参画すること。

男女共同参画社会の形成に向けた取り組みに対して、積極的に参画すること。

[事業者の役割]

地域社会の一員として、法制度の趣旨にのっとり、事業活動の中において男女共同参画を積極的に推進すること。

男女共同参画社会の形成に向けた取り組みに対して、積極的に参画すること。

[行政の役割]

市民、事業者、国や県、関係機関と十分な連携・協力を図りながら、男女共同参画社会の形成に向けた施策を実施すること。

市民や事業者に対して男女共同参画社会の基本理念の浸透を図ること。

地域において模範となるよう、自らの男女共同参画を積極的に推進すること。

[計画を進めるために]

男女共同参画行政を専門に担当する部署の設置を検討します。男女共同参画推進の中核組織となるものです。

「男女共同参画計画策定検討委員会」を母体とする「男女共同参画推進本部（仮称）」を設置し、これを中心に各課間の調整・連携を図りながら、全庁的に取り組みます。

地域が一体となった男女共同参画社会への取り組みにつなげるため、「名取市女性生き生きプラン策定懇談会」を母体とする「男女共同参画推進委員会（仮称）」を設置します。

学習機会、情報提供、啓発活動、相談体制等の充実など、男女共同参画を推進するための拠点となる機関の設置を検討します。

国・県・近隣市町村・関係機関等との連携と相互協力体制の強化を図ります。

女性性少年室が中心となって計画の進捗状況を把握し、定期的に計画の進行管理を行います。

また関係機関と連携を図り、各主体の取り組み状況の把握に努めます。

名取市で策定する各種の計画に、男女共同参画社会の実現に関する施策を適切に位置づけ、市の行政全体を通じた男女共同参画社会の実現の促進に努めます。